福岡県でランピースキン病を確認!!

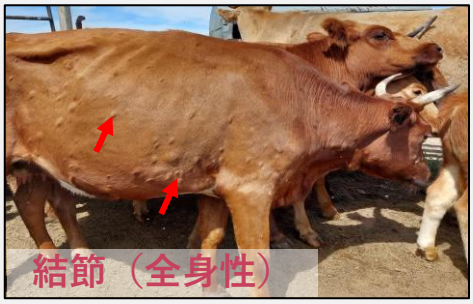
１１月１日、福岡県みやま市の牛飼養農場において、ランピースキン病の疑似患畜が確認されました。今一度、発生予防の徹底をお願いします！

【発生農場】　福岡県みやま市　経産牛70頭、育成牛8頭、子牛15頭（計93頭飼養）
【発生経緯】　10月31日：診療獣医師から異常畜1頭の通報があり、家保が現地調査実施
　　11月　1日：家保の検査結果を国と協議後、当該牛1頭を疑似患畜と確定
【今後の対応】疑似患畜1頭を殺処分（本日の予定）
　　当該農場及び半径5km以内の5戸の牛飼養農場（516頭）にワクチン接種予定

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大

疑わしい場合は
直ちに連絡！







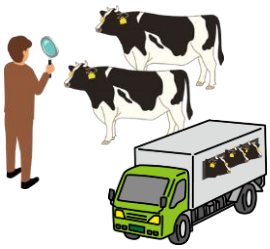


写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所（State Central Veterinary Laboratory in Mongolia）

ランピースキン病の侵入防止対策

01 毎日の健康観察

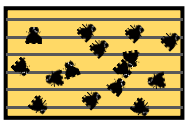
早期発見・早期通報が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに粘着シート等も活用。





03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

京都府中丹家畜保健衛生所　福知山市字半田371-2
☎：0773-25-1860　＊休日・夜間は転送されます